

同窓会「マロニ工会」 関東支部会開催報告



平成 27 年 8 月 29 日（土）、国際医療福祉大学大田原キャンパス F101 教室にて、同窓会関東支部会イベントを開催いたしました。今年は国際医療福祉大学学会学術大会（一日目）と同日開催とさせていただきましたが、同窓生にご参加いただけるイベントを多数用意し、内容の濃い同窓会イベントを目指しました。

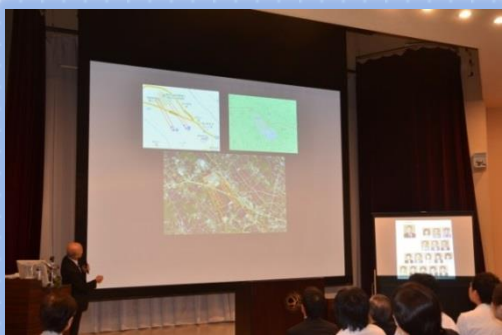
久しぶりに学生食堂を楽しんでいただこうと、無料学食チケットを準備いたしました。ご用意した金丸丼（ご存知でしょうか？）とサラダうどんは、かなりボリュームあるメニューだったようで、「食べきれなかったよ」との声をいただきました。お腹も満たされ、時間通り 13 時から幹事会・総会は始まりました。

まずは「マロニ工会」代表幹事兼関東支部会長の^{うえだきよし}上田清史さん（PT1 期生）から、挨拶があり、学科やキャンパスの枠を越えた関東支部会組織のあり方や母校の発展に寄与できる同窓会活動についての熱い思いをお話しいただきました。

続いて^{きたじままさき}北島政樹学長から「同窓生の叡智と母校愛を集め、大学を支える組織に成長して欲しい。また同窓生が同窓生を支える奨学金等の取り組みはぜひ推進していただきたい」との本会へ寄せる期待の言葉をいただきました。

平成 26 年度事業報告、平成 27 年度事業計画が承認され、最後に、大学設立時から

本学に貢献いただいている^{まるやまひとし}丸山仁司副学長に「開学 20 年を振り返って-温故知新-」をテーマにお話をいただきました。開学から現在までの卒業アルバム写真や一昔前の大田原市の写真がスライドとして映し出され、当時を懐かしみながら映像に見入る同窓生の姿



や昔の写真が映し出された教員の笑い声が大変印象的でした。

幹事会・総会后、13:50から各分科会にわかれ、卒後研修や懇親会の時間をお過ごしいただきました。8つの分科会をそれぞれの会場で開催いたしました。



たしましたが、どの会場も大変盛況となり、総数470名を超える参加者がおりました。また、在学生にもご参加いただくことができ、世代を越えた縦の繋がりを広げることができたことを喜ばしく感じました。

15:30からは大学学会学術大会開会式のうち特別講演会が開催されました。

すえまつ まこと
末松 誠 国立研究開発法人 日本医療研究開発機構 初代理事長によるテーマ「日本医療研究開発機構のミッションと展望」及び言葉を覚えたチンパンジーのアイの研究で
まつざわ てつろう
知られる松沢 哲郎 京都大学霊長類研究所教授による「想像するちから：チンパンジーが教えてくれた人間の心」のご講演は、超一流の先生方のお話ということで、緊張した雰囲気ですスタートしました。専門的な内容を分かりやすくご説明いただくことができ、終盤では頷きながらスライドをみつめる参加者の姿や、「面白かった。中座しようと思っていたが、聞き入ってしまった」と感想を残す参加者がおりました。

当日お配りしたアンケート項目の「参加理由」で一番多かった回答は、「同窓会活動を応援したいから」でした。皆様のお気持ちに応えることができるよう、幹事一同力を合わせて同窓会「マロニエ会」の発展に尽力していきたいと思います。

今後とも同窓会活動にご理解をいただき、一層のお力添えをお願い申し上げます。

